



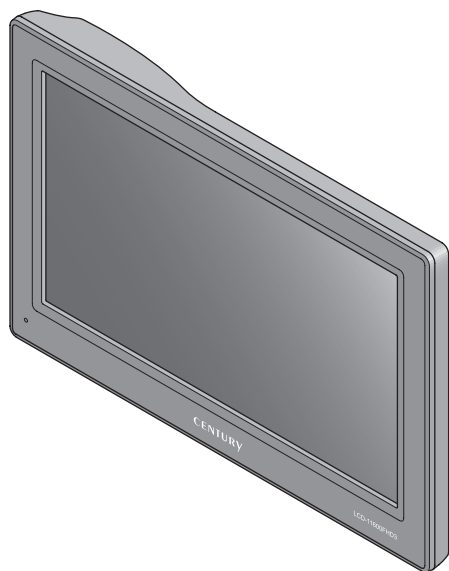
取扱説明書

11.6インチHDMIマルチモニター plus one Full HD

フルHD対応マルチモニター

plus one **fullHD**
プラスワン

LCD-11600FHD3



保証書付

2020/12/17

ごあいさつ 6

はじめに 7

- 安全上のご注意 7
- 制限事項 12
- ご使用前に 13

製品内容 14

製品情報 15

- 製品仕様 15
- 対応機器 16
- 液晶画面についてのご注意 17

各部の名称とはたらき 18

- 正面 18
- 側面 18
- 背面 19

使用方法 20

- チルトスタンドの調整方法 20
- チルトスタンドについてのご注意 21

側面の機能詳細 22

■ 左側面 (操作パネル)	22
---------------------	----

接続方法 24

■ HDMI入力の場合	24
• USBポートから電源を供給する場合	24
• コンセントから電源を供給する場合	25
■ DisplayPort入力の場合	26
• USBポートから電源を供給する場合	26
• コンセントから電源を供給する場合	27
■ ボリューム調節	28

電源の入れかた 29

■ 省電力モード	30
----------------	----

各種設定 31

■ オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開く	31
■ OSDの基本操作	32
■ ブライトネス/コントラスト	34
■ カラーセッティング	35
■ ピクチャクオリティセッティング	38
■ ディスプレイセッティング	40
■ オーディオセッティング	41
■ マルチWindowセッティング	42
■ その他設定	46

オプション商品（別売品）のご案内	48
■ plus oneシリーズ対応モニターアーム (Plus one Arm/別売品)	48
■ 本体スタンドの取り外しかた	49
長時間同じ画像を表示した場合の残像について	50
トラブルシューティング	52
FAQ（よくある質問とその回答）	54
寸法図	56
■ 本体.....	56
■ plus oneシリーズ対応モニターアーム (Plus one Arm/別売品)	57
サポートのご案内	58

MEMO

[illegible]

ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

plus oneシリーズの最新情報はこちら

【小型液晶ディスプレイ/サブモニター plus one 特設ページ】



<http://www.plusone-century.com>

はじめに

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
 - この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 けがに注意

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 警告**電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステابل、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。

感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。

故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙につきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたる
ところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの
粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込め
るところ
- 直射日光のあたるところ
- シャボン玉やスモークなどの演出装置のあるところ
- お香、アロマオイルなどを頻繁に焚くところ



各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。

定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。

 注意**長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。

接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

**熱にご注意ください**

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。

また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

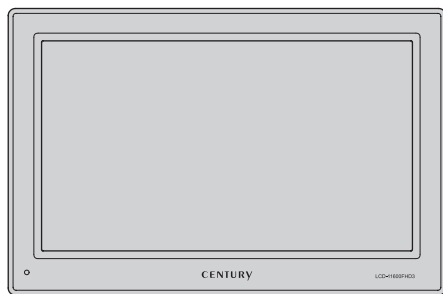
制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。
恒久的なサポートを保証するものではありません。

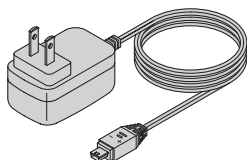
ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

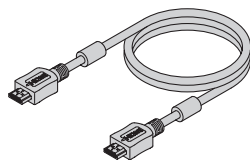
製品内容



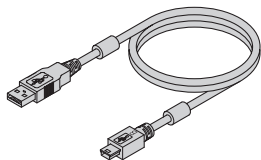
LCD-11600FHD3 本体



専用ACアダプター



専用HDMIケーブル
(ケーブル長：約1m)



専用USB電源ケーブル
(ケーブル長：約1m)



取扱説明書/保証書

製品仕様

商品名		11.6インチHDMIマルチモニター plus one Full HD
型番		LCD-11600FHD3
液晶 パネル	パネルタイプ	IPS液晶 11.6インチ/ノングレア(非光沢)
	画素ピッチ	0.1335(W)×0.1335(H)mm
	表示面積	256.320(W)×144.180(H)mm
	画素配列	RGBストライプ
	解像度	1,920×1,080(フルHD) ※出力元によっては表示できない解像度もあります。 ※異なる解像度の信号を入力した場合、ディスプレイの大きさに合わせて 画像の拡大や上下左右の引き伸ばし処理が行われます。
	リフレッシュレート	60Hz(固定)
	アスペクト比	16:9(固定)
	輝度	300cd/m ² (最大時)
	コントラスト	1000:1
	視野角	89°/89°/89°/89°(上下左右)
	発色数	24bit 1,670万色
	応答速度	25ms
消費電力		3.7W~6.5W(バックライト設定による)
バックライト		LED
バックライト寿命		最低10,000時間 25℃にて 輝度半減を寿命とする
入力信号		HDMI、DisplayPort
入力端子		HDMI(タイプA)、DisplayPort
内蔵スピーカー		ステレオスピーカー 1W×2
AC アダプター	入力	AC100-240V, 50/60Hz
	出力	DC5V, 2.0A
寸法		幅306×高さ200.5×奥行33.5 mm(突起部含まず)
重量		約730g
温度・湿度		温度5℃~35℃・湿度20%~80% (※氷結、結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること。)

対応機器

■HDMI出力ポートまたはDisplayPort出力ポート搭載したPC

■HDMI出力ポートを搭載したAV機器

※DisplayPortケーブルは付属していません。

DisplayPortに接続する場合は、別途DisplayPortケーブルが必要です。

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

液晶画面についてのご注意

- 液晶パネルを強く押さないでください。画像表示にムラが出たり、故障の原因となります。
- 液晶画面に直射日光を当てたままにしないでください。故障の原因となります。
- 寒い場所で使用すると、画面に残像が出たり暗く見えることがあります。温度が上がると正常な表示に戻ります。

■液晶パネルのドット欠けについて

カラー液晶パネルは特性として、表示面上に輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)がある場合があります。

これは製品の欠陥や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

ただし、次の基準を超える輝点、黒点がある場合は、弊社サポートセンター(➡58ページ)までご相談ください。

輝点：2個以上

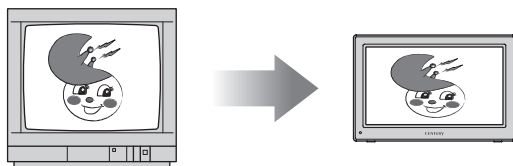
黒点：6個以上

■本製品のアスペクト比について

- 本製品の表示領域のアスペクト比(縦横比)は、16：9固定となります。
1,920×1,080を設定できない映像ソースを入力した場合、強制的に16：9へと縦横比が変更されます。
- 例として、VHSビデオなど縦横比4：3の映像を表示した場合、画面いっぱいに伸ばして表示するため、横方向に伸びた映像を表示します。
これは本製品の仕様となります。

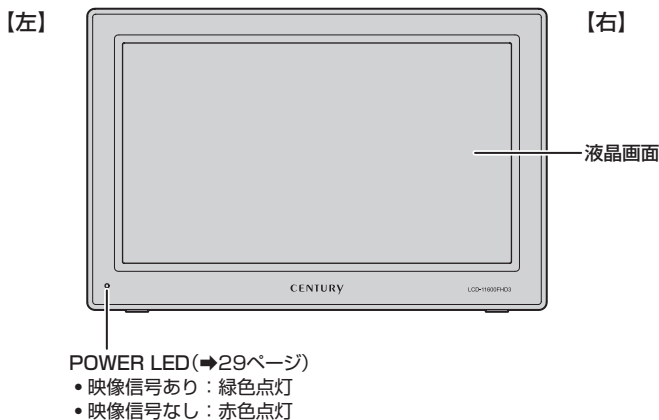
※4：3表示の場合、OSD>ディスプレイセッティング>アスペクト比(➡40ページ)にて設定が変更できます。

★TV(縦横比4：3)をLCD-11600FHD3(縦横比16：9)に表示すると、
映像が横方向に伸びた状態で表示されます。

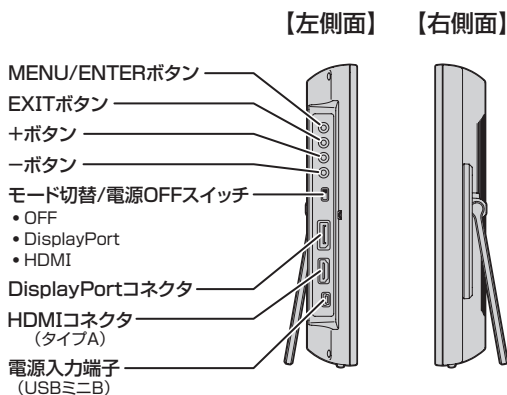


各部の名称とはたらき

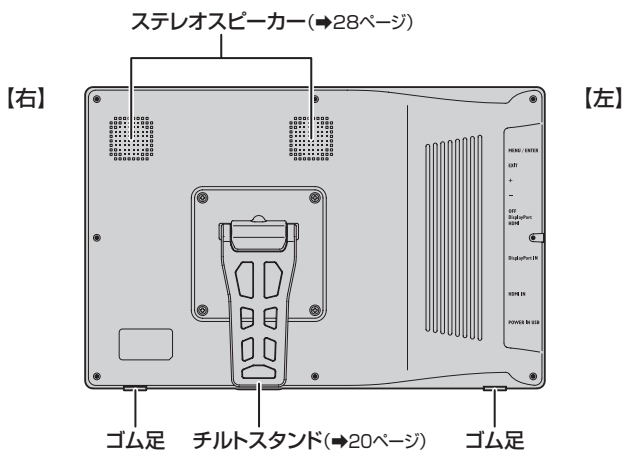
正面



側面 (機能詳細→22ページ)

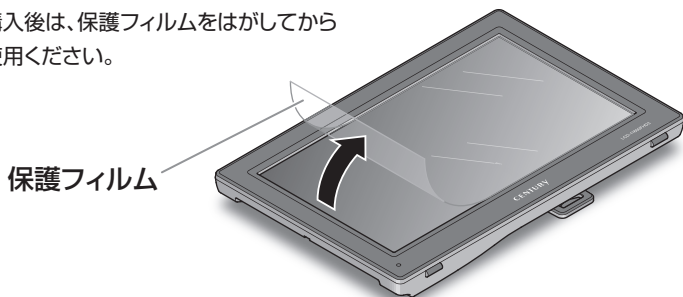


背面



保護フィルムをはがしてお使いください

出荷時、本体の液晶画面には製造時や輸送時の保護のためのフィルムが貼り付けられています。ご購入後は、保護フィルムをはがしてからご使用ください。

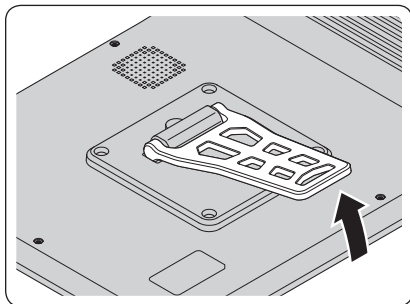


使用方法

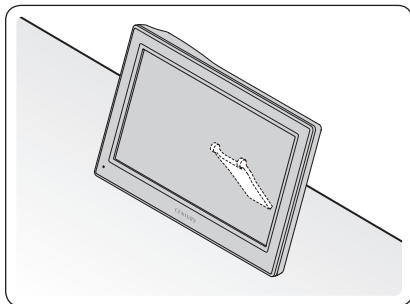
チルトスタンドの調整方法

※正面パネルへのキズ防止のため、柔らかい布などの上で作業を行ってください。

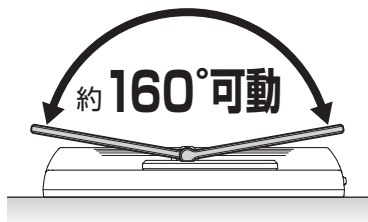
- 1 チルトスタンドを起こし、お好みの角度に調整します。



- 2 本体を起こして立てます。



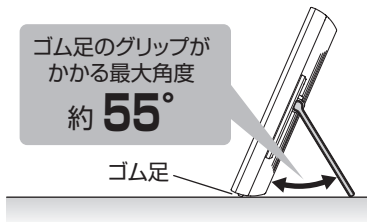
スタンド可動範囲



最大グリップ角度

ゴム足のグリップがかかる最大角度
約 55°

ゴム足

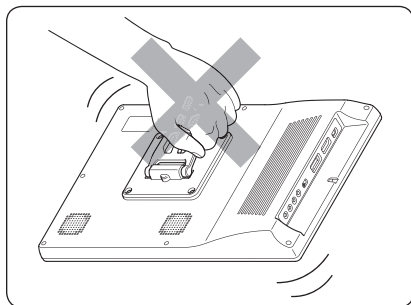


チルトスタンドについてのご注意



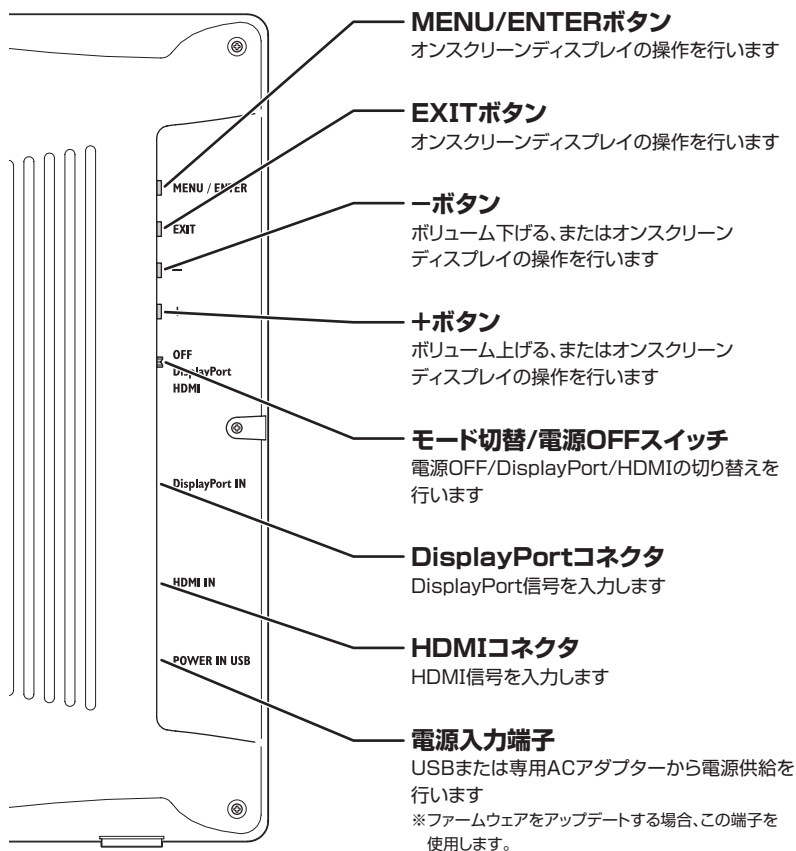
注意

チルトスタンドをつかんで
本体を持ち上げたり、はこば
ないでください。
スタンドが外れたり、本体
の落下によるけがや故障の
原因になります。



側面の機能詳細

左側面(操作パネル)



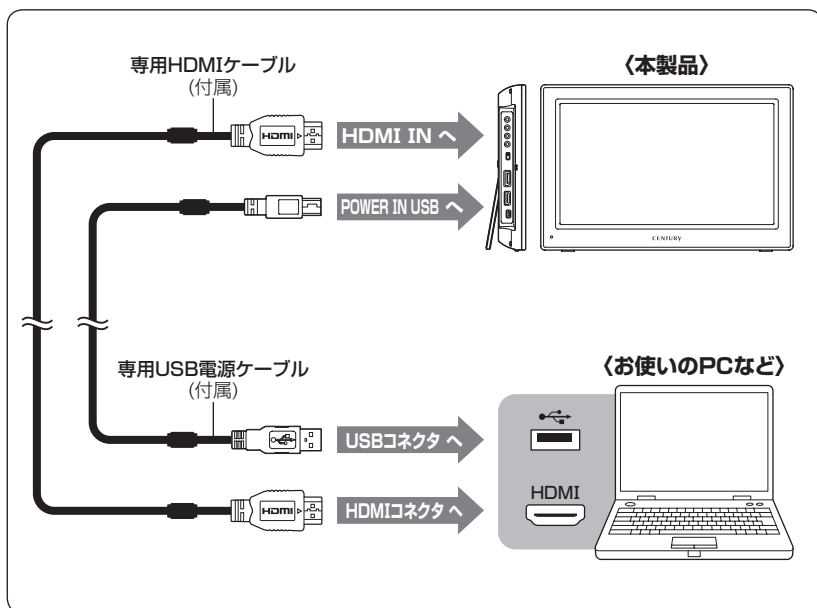
MEMO

[illegible]

接続方法

HDMI入力の場合

■PCのUSBポートから電源を供給する場合



注意

- コネクタの種類や接続する向きにご注意ください。
間違った種類や向きで接続すると、機器の故障や破損の原因となります。
- 機器との接続には付属の専用ケーブルをご使用ください。
長大なケーブルや粗悪なケーブルを使用した場合、故障や不具合の原因となったり、ゴーストやノイズなど映像品質に問題が出る場合があります。

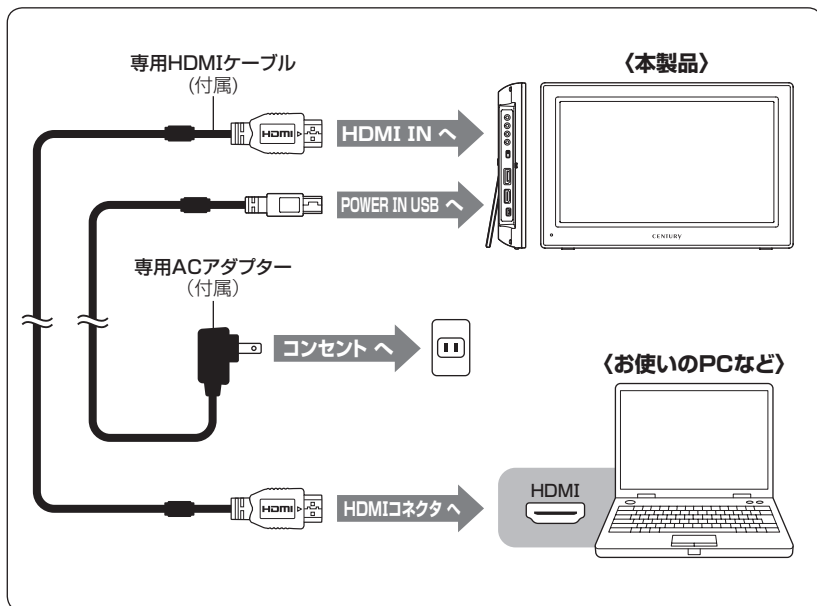
■USB接続時の消費電力について

本製品は動作時に5V 0.8A～1.3Aの電力を必要とします。

PC等から電源を取った場合、機器によっては電力不足となり、正常に動作が行えない場合があります。

その際には付属の専用ACアダプターをご使用ください。

■コンセントから電源を供給する場合



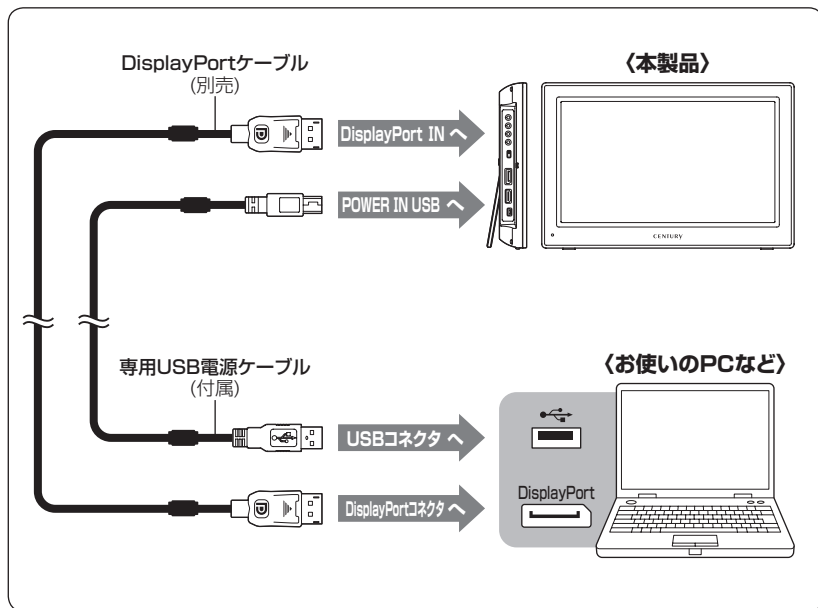
注意

- コネクタの種類や接続する向きにご注意ください。
間違った種類や向きで接続すると、機器の故障や破損の原因となります。
- 機器との接続には付属の専用ケーブルをご使用ください。
長大なケーブルや粗悪なケーブルを使用した場合、故障や不具合の原因となったり、ゴーストやノイズなど映像品質に問題が出る場合があります。

接続方法

DisplayPort入力の場合

■PCのUSBポートから電源を供給する場合



注意

- コネクタの種類や接続する向きにご注意ください。
間違った種類や向きで接続すると、機器の故障や破損の原因となります。
- 機器との接続には付属の専用ケーブルをご使用ください。
長大なケーブルや粗悪なケーブルを使用した場合、故障や不具合の原因となったり、ゴーストやノイズなど映像品質に問題が出る場合があります。

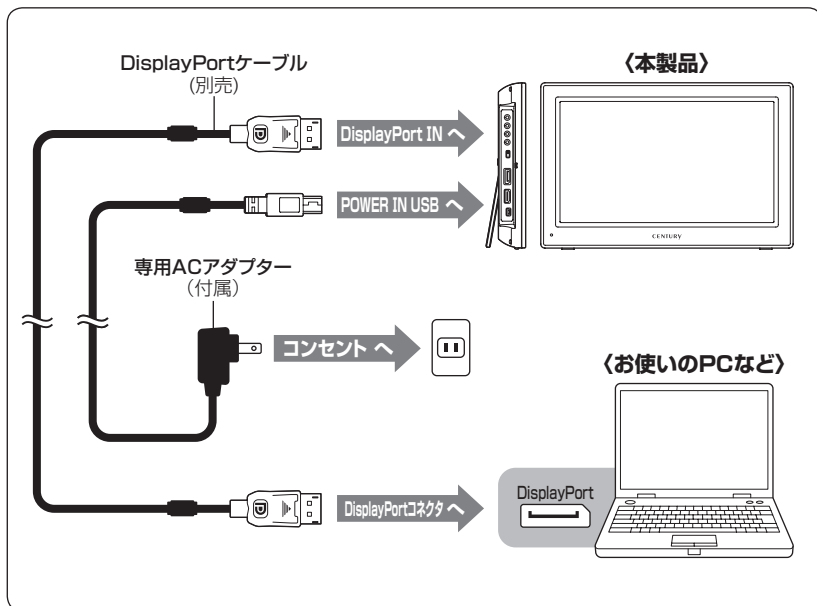
■USB接続時の消費電力について

本製品は動作時に5V 0.8A～1.3Aの電力を必要とします。

PC等から電源を取った場合、機器によっては電力不足となり、正常に動作が行えない場合があります。

その際には付属の専用ACアダプターをご使用ください。

■コンセントから電源を供給する場合



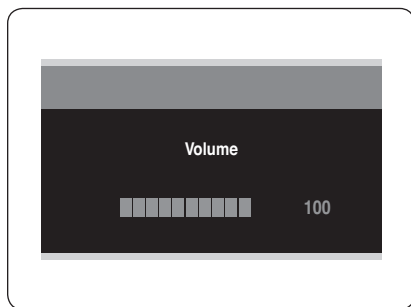
注意

- コネクタの種類や接続する向きにご注意ください。
間違った種類や向きで接続すると、機器の故障や破損の原因となります。
- 機器との接続には付属の専用ケーブルをご使用ください。
長大なケーブルや粗悪なケーブルを使用した場合、故障や不具合の原因となったり、ゴーストやノイズなど映像品質に問題が出る場合があります。

接続方法

ボリューム調節

映像信号が入力されていてOSD(➡31ページ)が開いていないときに「+/-ボタン」を押すと、スピーカーのボリュームが調節できます。
(初期値100)

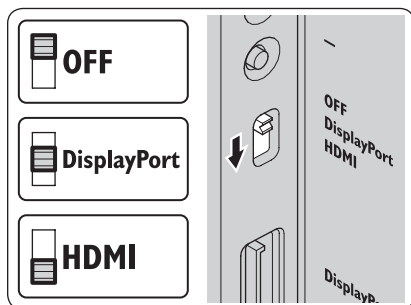


電源の入れかた

各機器との接続が完了したら、本製品の電源を入れます。

- 1** 本体右側面の「モード切替/電源OFFスイッチ」をスライドします。入力の違いによって次の各位置にスライドしてください。

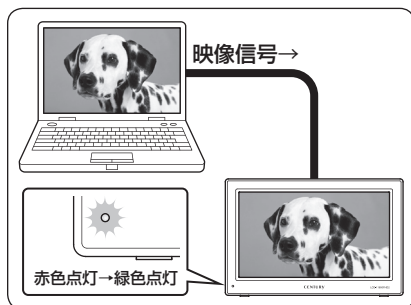
- DisplayPort入力の場合
→【 **DisplayPort** 】の位置
- HDMI入力の場合
→【 **HDMI** 】の位置



- 2** 入力された映像信号の種類を表示します。



- 3** 正面パネルのPOWER LEDが赤色点灯→緑色点灯に変わり、入力された映像を表示します。



電源の入れかた

省電力モード

- 信号なしの状態が約5秒続くと自動的に「省電力モード」になり、バックライトが消灯します (POWER LEDは赤色点灯)。



- 映像信号が入力されると省電力モードが解除され、入力された信号の種類と映像を順に表示します。

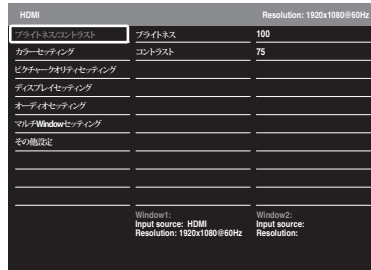


各種設定

オンスクリーンディスプレイ(OSD)を開く

- OSDでは、本製品の各種設定を行うことができます。
- OSDは、映像信号が入力されているときに開くことができます。

1 本体左側面の「MENU/ENTER
ボタン」を押すと、OSDのトップ
画面が開きます。



2 「EXITボタン」を押すと、OSDが閉じます。



補足

- OSDを表示したまま約30秒何も操作しないと、自動的にOSDが閉じます。

OSDの基本操作

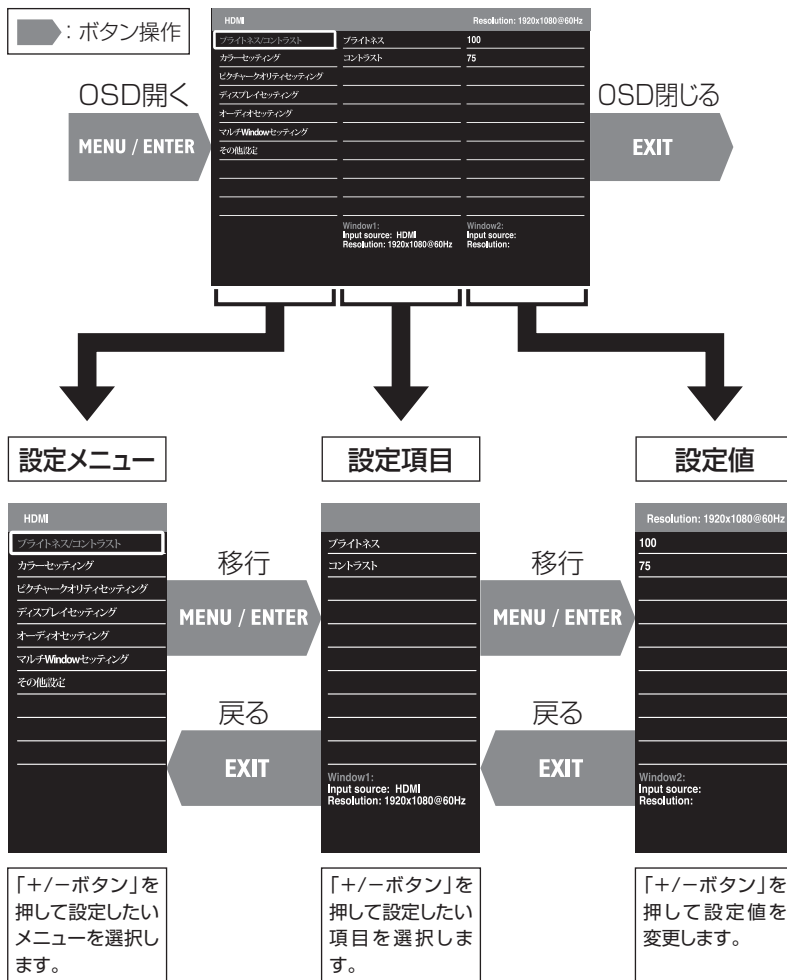
- 1 OSDを開いた状態で「+/-ボタン」を押して、設定メニューを選択します。
- 2 「MENU/ENTERボタン」を押すと、設定項目に移行します。
※設定メニューの選択に戻る場合は、「EXITボタン」を押します。
- 3 「+/-ボタン」を押して、設定したい項目を選択します。
「MENU/ENTERボタン」を押すと、設定値に移行します。
※設定項目の選択に戻る場合は、「EXITボタン」を押します。
- 4 「+/-ボタン」を押して、設定値を変更します。
「EXITボタン」を押すと設定項目に戻ります。
- 5 「EXITボタン」を押すと、設定メニューに戻ります。
もう一度押すと、OSDが閉じます。



補足

- 設定値の変更途中に30秒放置してOSDが閉じても、変更した設定値は保存されています。

【OSDトップ画面】



各種設定

ブライトネス/コントラスト

画面の明るさ、コントラストを調整します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	ブライトネス	100
カラーセッティング	コントラスト	75
ピクチャーオリティセッティング		
ディスプレイセッティング		
オーディオセッティング		
マルチWindowセッティング		
その他設定		
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

ブライトネス

0～100(初期値100)

画面の明るさを設定します。
設定値が高いと明るく、低いと暗く表示します。

コントラスト

0～100(初期値75)

画面の白黒の幅を設定します。

- 設定値が高いと白黒が強調され、低いと白黒の間をなめらかに表示します。
- 設定値が高すぎると色の階調が失われ、低すぎると全体的にぼんやりとした画面になってしまいます。

カラーセッティング

色合いを調整します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	バイパス	Off
カラーセッティング	ガンマ	2.2
ピクチャークオリティセッティング	カラーモード	標準
ディスプレイセッティング	色温度	6500K
オーディオセッティング	ゲイン	
マルチWindowセッティング	個別カラービュー	
その他設定	個別カラーサチュレーション	
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

バイパス

映像信号を設定します

On

映像信号を調整せずに表示します。
(色合いの調整はできません。)

Off (初期値)

色合いの調整が可能になります。

ガンマ

ガンマ値 (中間色=グレーの明るさ) を調整します

1.8

2.0

2.2 (初期値)

2.4

2.6

値が小さいほど中間調を明るく表示します。

各種設定

カラーセッティング(つづき)

カラーモード

用途に応じた色域に設定します

標準(初期値)

標準の色域

sRGB

standard RGB(sRGB)の色域

色温度

画面表示の色温度(白色点)を設定します

5700

暖色系

6500(初期値)

昼白色

9300

寒色系

ゲイン

Red(初期値100)

Green(初期値100)

Blue(初期値100)

赤(Red)、緑(Green)、青(Blue)のそれぞれの明るさを調整します。

個別カラーヒュー

R(初期値50)

G(初期値50)

B(初期値50)

C(初期値50)

M(初期値50)

Y(初期値50)

赤(R)、緑(G)、青(B)、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)のそれぞれの色合いを調整します。

個別カラーサチュレーション

R(初期値50)	赤(R)、緑(G)、青(B)、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)のそれぞれの色の濃さを調整します。
G(初期値50)	
B(初期値50)	
C(初期値50)	
M(初期値50)	
Y(初期値50)	

各種設定

ピクチャークオリティセッティング

画質を調整します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	バイパス	Off
カラーセッティング	シャープネス	50
ピクチャークオリティセッティング	応答速度	Off
ディスプレイセッティング	Dynamic Noise Reduction	High
オーディオセッティング	Super Resolution	0
マルチWindowセッティング	肌の色合い	0
その他設定		
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

バイパス

映像信号を設定します

On

映像信号を調整せずに表示します。
(画質の調整はできません。)

Off (初期値)

画質の調整が可能になります。

シャープネス

0～100

(初期値50。10段階調整)

画面の鮮明度を調整します。
設定値を高くするとエッジの効いた表示に、低くするとソフトに表示します。

応答速度

画面の応答速度を設定します

※映像ソースによっては変化を感じにくい場合があります

On	応答速度が高速になります。
----	---------------

Off(初期値)	通常の応答速度。
----------	----------

Dynamic Noise Reduction

ノイズ軽減の度合いを設定します

※映像ソースによっては変化を感じにくい場合があります

Off	ノイズ軽減を行いません。
-----	--------------

High(初期値)	ノイズ軽減を強く効かせます。
-----------	----------------

Middle	ノイズ軽減を中間くらいの効きにします。
--------	---------------------

Low	ノイズ軽減を弱めに効かせます。
-----	-----------------

Super Resolution

解像度の低い出力を補正して表示する度合いを設定します

※映像の種類や解像度により、効果に違いがあります

また、ノイズやチラツキの発生、階調バランスが崩れる場合があります

0～10(初期値0)	画面の解像感の高さを設定します。 設定値を高くすると効果が大きくなります。
------------	--

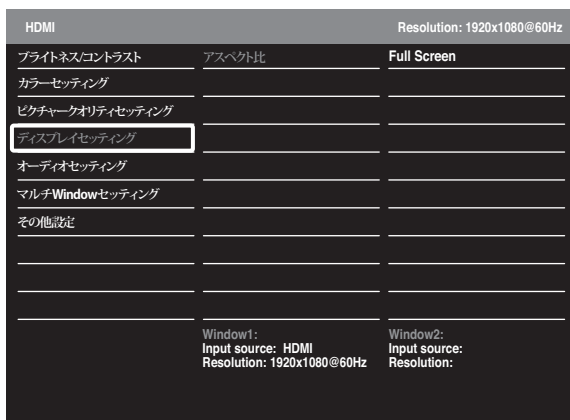
肌の色合い

0～10(初期値0)	主に人物の肌の色合いを設定します。 設定値を高くすると効果が大きくなります。
------------	---

各種設定

ディスプレイセッティング

画面の縦横比を調整します。



アスペクト比

画面の縦横比を調整します

Full Screen (初期値)	入力信号を画面全体に表示します。
Auto	入力信号を判断し、自動的に縦横比を設定します。 ※入力信号によっては縦横比が変わらない場合があります。
4 : 3 5 : 4 16 : 9 1 : 1	画面表示をそれぞれの縦横比で表示します。 (例) 4 : 3の映像を入力した際に横に引き伸ばされて表示される場合は、4 : 3を選択します。

オーディオセッティング

音声の設定を変更します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	ミュート	Off
カラーセッティング	ボリューム	100
ピクチャクオリティセッティング		
ディスプレイセッティング		
オーディオセッティング		
マルチWindowセッティング		
その他設定		
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

ミュート

音声出力の有効、無効を設定します

On	スピーカーから音が出なくなります。
Off (初期値)	スピーカーから音が出ます。

ボリューム

0～100 (初期値100)	音量の調整をします。
----------------	------------

マルチWindowセッティング

メイン画面の上に表示するサブ画面を設定します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	マルチWindowモード	Off
カラーセッティング	Windowセレクト	
ピクチャーオリティセッティング	PIPサイズ	
ディスプレイセッティング	PIP水平位置	
オーディオセッティング	PIP垂直位置	
マルチWindowセッティング		
その他設定		
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

- HDMI入力とDisplayPort入力が同時に表示できます。
- マルチWindowモードが有効(PIPモード/PBPモード1/PBPモード2)の場合、ブライトネス/コントラスト以外は設定できなくなります。
- モニタの電源を切るとマルチWindowモードは無効になり、設定も初期値(Off)に戻ります。
- 信号なしの省電力モードになった場合でも、マルチWindowモード有効時は設定が保持されます。

マルチWindowモード

サブ画面の表示方法を設定します

Off(初期値)	マルチWindowモードを無効にします。
PIPモード	メイン画面の中にサブ画面を表示します。 
PBPモード1※	それぞれの画面を左右に分けて表示します。 
PBPモード2※	それぞれの画面を上下に分けて表示します。 

※PBPモードはそれぞれの縦横比に引き伸ばして表示します。

マルチWindowセッティング(つづき)

Windowセレクト

それぞれの画面にHDMI入力とDisplayPort入力のどちらの入力を表示させるかを設定します

※選択されたスクリーンの信号がなくなると省電力モードになります

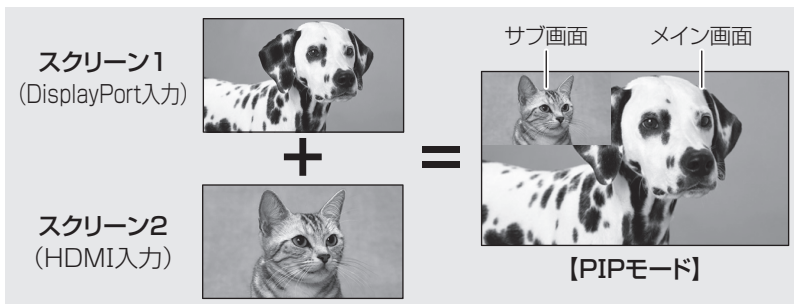
スクリーン1	PIPモード選択時…メイン画面 PBPモード1選択時…左側 PBPモード2選択時…上側
スクリーン2	PIPモード時選択…サブ画面 PBPモード1選択時…右側 PBPモード2選択時…下側

【設定方法】

(例) PIPモードでHDMI入力をスクリーン2側に、DisplayPort入力をスクリーン1側に表示させたい場合

1. HDMI入力、DisplayPort入力のどちらかを表示させた状態にします。
2. マルチWindowモード(⇒42ページ)でPIPモードを選択します。
3. Windowセレクトでスクリーン2を選択します。
※すでにサブ画面にHDMI入力が表示されている場合は、5に進んでください。
4. 本体左側面のモード切替スイッチを「HDMI」にします。
5. Windowセレクトでスクリーン1を選択します。
6. 本体左側面のモード切替スイッチを「DisplayPort」にします。

これで設定は完了です。



PIPサイズ

Small	PIPモードのサブ画面の大きさを設定します。
Medium(初期値)	
Large	
Huge	

PIP水平位置※

0～100(初期値100)	PIPモードのサブ画面の水平位置を調整します。
---------------	-------------------------

PIP垂直位置※

0～100(初期値100)	PIPモードのサブ画面の垂直位置を調整します。
---------------	-------------------------

※水平、垂直位置の設定を行う際は「+/-ボタン」を押し続けてください。ボタンを離すとその位置でサブ画面が止まり、設定メニューが自動的に終了します。

各種設定

その他設定

OSD、DisplayPortの設定を変更します。

HDMI		Resolution: 1920x1080@60Hz
ブライトネス/コントラスト	言語	日本語
カラーセッティング	OSD透明度	20
ピクチャークオリティセッティング	OSD回転	
ディスプレイセッティング	DP設定	DP1.2
オーディオセッティング		
マルチWindowセッティング	リセット	
その他設定		
	Window1: Input source: HDMI Resolution: 1920x1080@60Hz	Window2: Input source: Resolution:

言語

OSDの表示言語を設定します

English	英語で表示します。
日本語(初期値)	日本語で表示します。

OSD透明度

0~100 (初期値20。5段階調整)	OSDの背景の透明度を調整します。
------------------------	-------------------

OSD回転

—	OSDの表示を回転させます。 ※右方向に90°回転のみ。
---	---------------------------------

DP設定

DP1.1	DisplayPortのバージョンを設定します。
DP1.2 (初期値)	※DisplayPort入力時のみ設定が変更可能ですが、通常は設定を変更する必要はありません。

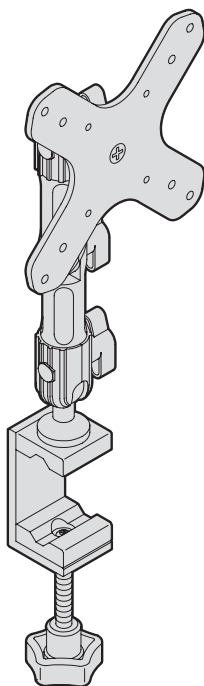
リセット

—	全設定を工場出荷時に初期化します。
---	-------------------

オプション商品(別売品)のご案内

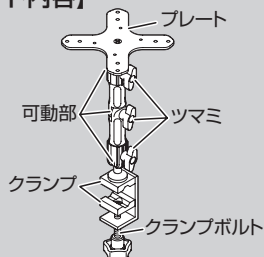
plus oneシリーズ対応モニターアーム(Plus one Arm/別売品)

専用のモニターアームを使用して、本製品のレイアウトを自由にアレンジすることも可能です。

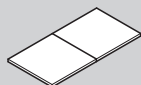


型番 : Plus one Arm

【セット内容】



Plus one Arm本体



デスク保護シート



取扱説明書/保証書

取付けネジ(3種類/各4個)



M3x10mm
(タッピング)



M3x10mm
(ネジ) ※



M4x10mm
(ネジ)

※本製品ではM3x10mm(ネジ)を使用します。

Plus one Armは弊社直販サイト「センチュリーダイレクト」にてご購入できます。

ご購入は
こちらで

<http://www.century-direct.net>

センチュリーダイレクト

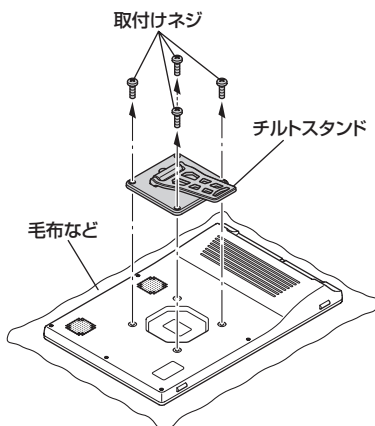
検索



本体スタンドの取り外しかた

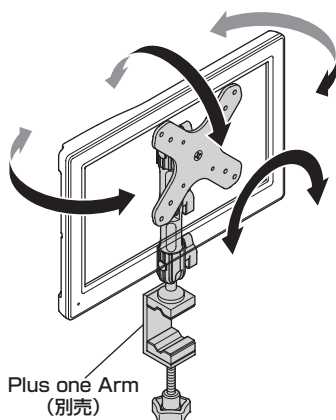
スタンドの取り外しには、別途プラスドライバー(1番)が必要となります。

本体スタンドの取り外しかた



- ※取り外したチルトスタンドと取付けネジは、なくさないように保管しておいてください。
据え置きで使用するときに再び必要となります。
- ※Plus one Armの取扱説明書も必ずご参照ください。

Plus one Arm取付け時の可動範囲



- ※本体正面を向けて回転する場合、左側面(操作パネル)を下向きにすると、コネクタケーブルが機の天板などと干渉する場合があります。
あらかじめご了承ください。
- ※Plus one Armの取扱説明書も必ずご参照ください。

本製品の背面には、VESA規格75×75mmの取り付け穴が付いていますので、同じ規格に対応している市販のモニターアームを取り付けることができます。

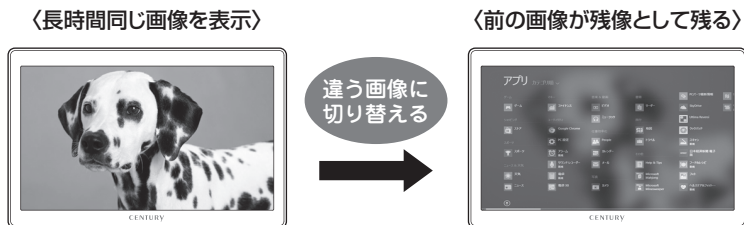
- ※VESA規格100×100mm専用のモニターアームには取り付けできませんのでご注意ください。
- ※取付けネジがモニターアームに合わない場合、長さ、太さのあったネジを適宜ご用意ください。
長さ、太さの合わないネジを使用した場合、本製品の破損や落下の危険があります。

長時間同じ画像を表示した場合の残像について

液晶モニターに同じ画像をずっと表示していた場合、表示が切り替わった際に残像として残る場合があります。

これは本製品で採用しているIPS液晶の特性となり、**故障ではありません**。

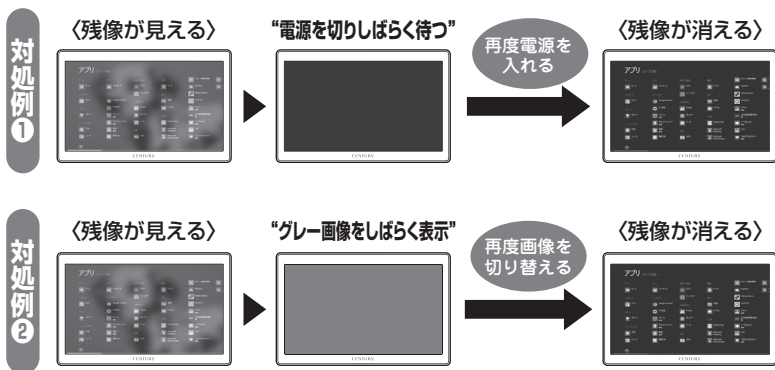
スクリーンセーバーなどを利用して、できる限り長時間同じ画像が映らないようにすることで対策が可能です。



■残像が映っている場合の対処法

残像が映るようになった場合、モニターの電源をOFFにしておいたり、グレーの画像を出したりするなど“**残像の画面ではない状態**”を一定時間維持することで改善されます。

※**ブラウン管やプラズマテレビの「焼き付き」と違い、必ず回復する現象です**。



■回復するまでの時間について

基本的には30分～1時間程度経てばほとんどの残像は消えますが、同じ画像をかなり長時間表示していた場合、その画像が表示されていた時間の2～4倍の時間が必要となる場合があります。

あらかじめご了承ください。

MEMO

[illegible]

トラブルシューティング

症 状	処 置
画面に何も表示されない	正面パネル「POWER LED」の状態を確認してください。 ▶消灯している場合 通電していません。 モード切替/電源OFFスイッチとACアダプターの接続をご確認ください。 ▶点灯している場合(赤) HDMI信号/DisplayPort信号が出力されていません。ケーブルをご確認ください。 ケーブルが正しく接続されている場合は、機器から出力されているHDMI信号/DisplayPort信号が本製品で表示できないものである可能性があります。 表示解像度やリフレッシュレート等を変更してみてください。 ノートパソコンの場合は、パソコン側の画面出力機能が有効か確認してください。 ▶点灯している場合(緑) OSDが不適切な設定になっている可能性があります。 OSD>その他の設定>リセット(➡47ページ)からリセット(工場出荷時初期化)を選択して表示してみてください。

症 状	処 置
画面が細長く、もしくは横長に表示されてしまう	本製品の表示領域のアスペクト比(縦横比)は、16 : 9 固定となります。 1,920×1,080を設定できない映像ソースを入力した場合、強制的に16 : 9へと縦横比が変更されます。 例として、VHSビデオなど縦横比4 : 3の映像を表示した場合、画面いっぱいには伸ばして表示するため横方向に伸びた映像を表示します。 これは本製品の仕様となります。 ※4 : 3表示の場合、OSD>ディスプレイセッティング>アスペクト比(➡40ページ)にて設定が変更できます。
デジカメをHDMIで接続したが表示されない	接続機器によっては、本製品の解像度(1,920×1,080)に対応しておらず、接続を行っても表示が行えない場合があります。 残念ながらこちらは制限事項となります。
機器からHDMIへの変換アダプターを使って接続したが表示されない	変換アダプターによっては、互換性に乏しく、動作に支障が出てしまう場合があります。 変換アダプターを使っでの動作に関しては、保証の限りではありません。

FAQ(よくある質問とその回答)

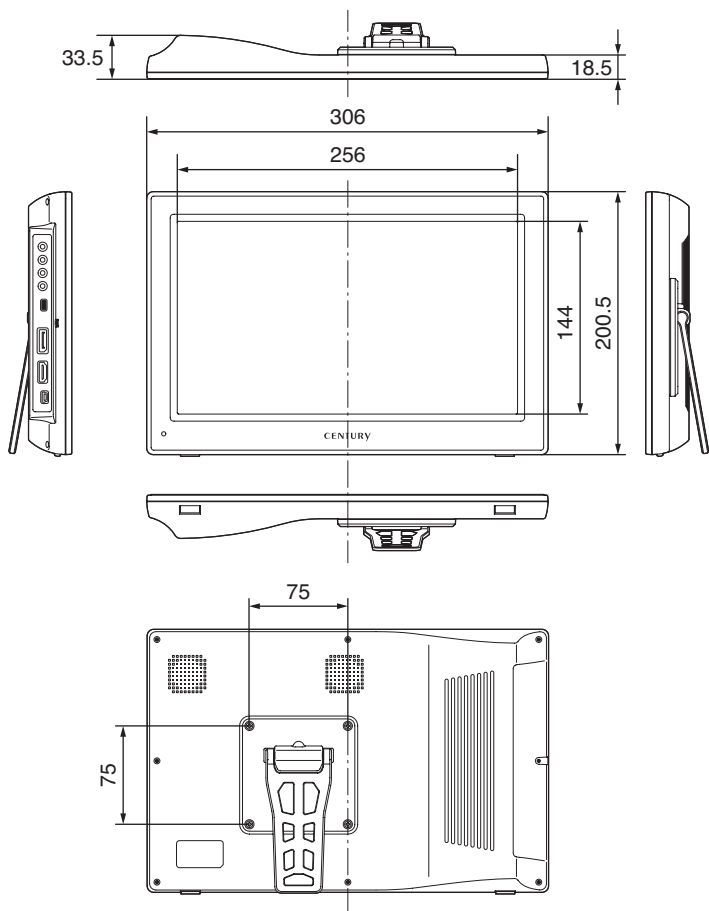
質 問	回 答
デュアルディスプレイにすることは可能ですか？	可能ですが、PCにデュアルディスプレイ可能な出力が必要です。
YouTubeやニコニコ動画等の再生は可能ですか？	再生可能なビデオアダプターに接続してあれば可能です。
ドライバインストールは必要ありますか？	必要ありません。
省電力機能はありますか？	「信号なし」の状態になると自動的に省電力モードになり、バックライトが消灯します(POWER LEDは赤色点灯)。
HDCPに対応していますか？	対応しています。 Blu-rayなどの映像や、コンテンツ保護されたオンライン動画の視聴が可能です。
ドットバイドットに対応していますか？	対応しておりません。 入力解像度が1,920×1,080の場合に限りドットバイドット表示になり、それ以外の解像度ではつねに縦横それぞれ画面いっぱい引き伸ばして表示します。
スピーカー機能はありますか？	本体背面にステレオスピーカーが搭載されており、HDMI入力、DisplayPort入力からの音声信号を出力可能です。 ※音声のみの外部入力端子はありません。ステレオジャック等からの音声入力はできません。
地上デジタル放送TVチューナーに接続してTV放送を映すことは可能ですか？	仕様上は可能です。 ただし弊社では動作確認を行っておりません。 機器間の相性問題等に関してはサポート対象外となります。

質 問	回 答
市販のHDMIケーブルや延長ケーブルなどを使用できますか？	使用は可能ですが、長大なケーブルや粗悪なケーブルを使用した場合、故障や不具合の原因となったり、ゴーストやノイズなど映像品質に問題が出る場合があります。 性能を十分に発揮してお使いいただくためにも、できる限り付属のケーブルをご利用ください。

寸法図

本体

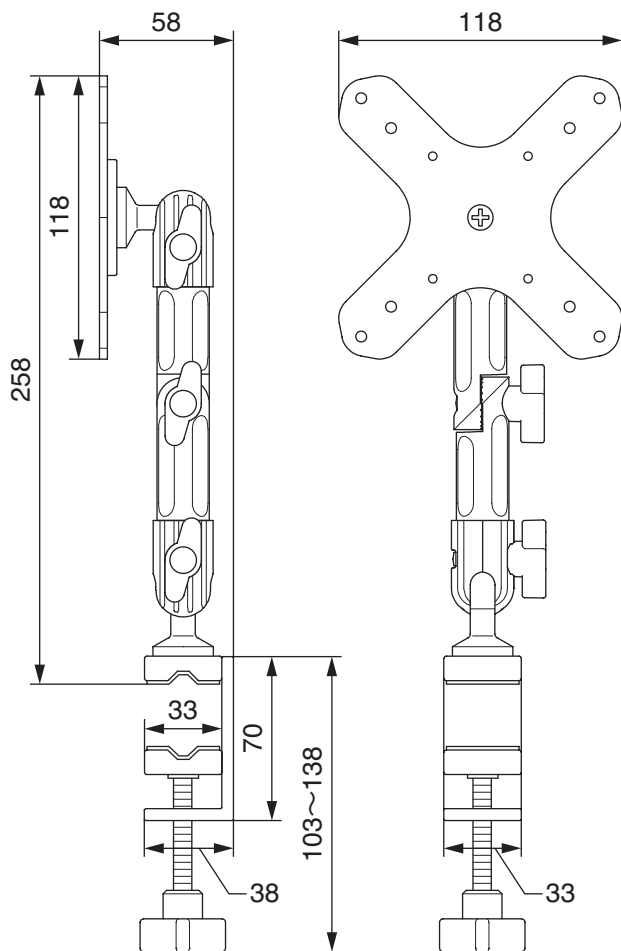
LCD-11600FHD3



(単位 : mm)

plus oneシリーズ対応モニターアーム(Plus one Arm/別売品)

Plus one Arm



(単位 : mm)

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前**10**時~午後**5**時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] <https://www.century.co.jp>

[Mail] support@century.co.jp

~お願い~

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

LCD-11600FHD3

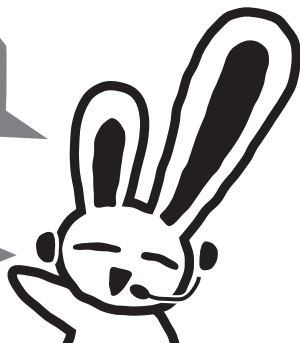
を言ってね!

コンピュータは読み方が
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー
ていーえー?

読み方が判らない場合は
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で
お電話いただくとスムーズにいきます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。）
3. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしません。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料の字句を書き換えた場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
 - h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
4. 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はおお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
5. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様が製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
6. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
7. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承下さい。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
8. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
9. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
10. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。